

輝く命

HIKARE

～光れ～



新生会広報誌

vol.10

令和4年12月発行



社会福祉法人 新生会

1 社会福祉法人新生会 法人本部事務局

〒028-3625
岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割128番地1
電話：019-611-0242 FAX：019-611-0252

2 障害者支援施設「新生園」

〒028-3625
岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割125番地
電話：019-697-6831 FAX：019-697-8248

3 障害者支援施設「第二新生園」

〒028-3617
岩手県紫波郡矢巾町大字太田第17地割54番地
電話：019-697-8011 FAX：019-697-8013

4 医療型障害児入所施設

「みちのく療育園メディカルセンター」
〒028-3623
岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第24地割1番地
電話：019-611-0600 FAX：019-611-0601

5 多機能型施設「ワークセンターむろおか」

〒028-3625
岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割124番地
電話：019-697-6856 FAX：019-611-1666

エコレストランあいのの

〒028-3605
岩手県紫波郡矢巾町大字間野々第12地割50番地
電話：019-681-0304 FAX：019-681-0306

6 多機能型事業所「あさあけの園」caféあさあけ

〒028-3614
岩手県紫波郡矢巾町大字又兵工新田第6地割17番地2
電話：019-697-6537 FAX：019-658-8538

7 相談支援事業所

「障害者地域生活支援センター しんせい」

電話：019-697-3300 FAX：019-601-2826

紫波地域障がい者基幹相談支援センター

電話：019-601-2805 FAX：019-601-2826

〒028-3614

岩手県紫波郡矢巾町大字又兵工新田第6地割17番地2

8 共同生活援助事業所「新生ホーム」

・室岡ホーム・見前ホーム・中島ホーム・第二中島ホーム

〒028-3625

岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割70番地9

電話：019-611-1199 FAX：019-601-2380



祝 開設20周年



阿部理事長式辞

みちのく療育園メディカルセンター

11月5日(土)田園ホールにて、開設20周年記念式典が開催されました。本来であれば昨年が20周年でしたが、コロナウイルス感染症の拡大に伴い、式典を開催することができませんでした。今年は感染対策を行いながら、無事に開催することができました。

オープニングは 不来方高等学校音楽部 記念コンサート



「あの金を鳴らすのはあなた♪」



さんさ踊り♪



「星めぐりの歌」宮沢賢治



「ふるさとの山に向かひて」石川啄木

不来方高校の生徒さんの純粋で透き通った歌声に、大変感銘を受けました。コロナ禍で、ちょっぴり窮屈で気持ちが暗くなることもある時代ですが、そんな気持ちを吹き飛ばしてくれるような素晴らしい合唱でした。本当にありがとうございました。

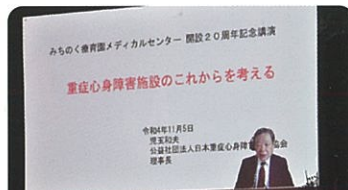
感謝状贈呈

物品の寄贈等を通じて、運営にご支援いただいた8団体様に感謝状を贈りました。心より感謝申し上げます。



記念講演会

日本重症心身障害福祉協会理事長の児玉和夫様より「重症心身障害児者施設のこれからを考える」をテーマにZoom講演をしていただきました。大変貴重なお話をいただきました。今後の施設運営にあたり、参考にさせていただきます。ありがとうございます。



心温かい祝辞をいただきました。



岩手県保健福祉部長
野原 勝様



矢巾町長
高橋 昌造様

記念式典ならびに、第2部の行事はZoom配信でも皆様にご参加いただきました。不慣れなためお聞き苦しい点が多々あったかと思えます。ご協力いただき誠にありがとうございました。平成13年7月に開設され昨年で20周年を迎えました。開設当初から19年間、施設長を務められた伊東宗行先生には、退任後、名誉園長として現在もご尽力いただいております。そして、令和3年度より、小山施設長が就任されました。令和4年には施設名を「みちのく療育園」から「みちのく療育園メディカルセンター」に改称し、新たなスタートをきりました。20周年を迎えることができたのも、ご家族、地域、関係機関の皆様の支えがあってこそです。心より御礼申し上げます。今後とも引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



伊東名誉園長



小山施設長



開設当初

第2部は記念イベント 20周年だよ 全員集合!!



落とさないようにキャッチするぞ〜!!



第2部は、利用者の皆さんと一緒にプレイルームでお祝いの行事を行いました。ドリフターズに扮した施設長の“20周年だよ、全員集合!!”の掛け声で楽しいイベントがスタートしました♪



職員による、早口言葉に挑戦!!



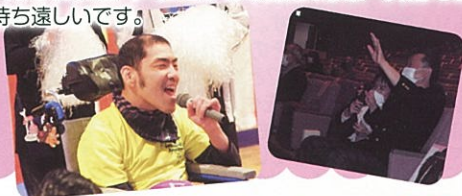
20周年記念モニュメント お披露目♪

利用者の皆さんの手形で作ります。まだ作成途中なので完成が楽しみです。

Zoomで家族と ご対面!!

家族の顔を見て、
声を聞いて、
素敵な表情になりました。

田園ホールで見てくれている保護者の方とZoomでつないで利用者の皆さんに声をかけてもらいましたよ。お父さんの顔を見て思わず涙する利用者さんもありました。こちら胸が熱くなりました。早くコロナが収束し、お家へ外泊できる日が待ち遠しいです。



保護者の会より
CDプレイヤー9台、
DVDプレイヤー9台を
ご寄付いただきました!!
好きなDVDを見たり、音楽を聴いたり、
利用者の皆様と一緒に楽しい時間を過ご
したいと思います。大切に使用して
いただきます。ありがとうございました。

ありがとう♡



岩手県医療的ケア児支援センター開設

みちのく療育園メディカルセンター 施設長 小山耕太郎

岩手県では、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」に基づき、医療的ケアを必要とする方々のご家族の生活を支える市町村等の支援機関に対する助言、人材の育成や、地域の支援機関の紹介・情報提供を行う「岩手県医療的ケア児支援センター」を令和4年9月15日に開設し、その相談窓口がみちのく療育園メディカルセンター内に設置されました。医療的ケアを要する方々のご家族が望む地域で暮らすための橋渡しを行い、「いわてに生まれてよかった」、「いわてで生んでよかった」と当事者やご家族が実感していただけるよう、地域の皆様とともに取り組んでまいります。



「HIKARE」10号に寄せて

広報誌「HIKARE」10号を記念して、「HIKARE」命名者とこれまでの表紙写真提供者に寄稿をお願いしました。

表紙写真提供者への質問

- 1 写真を撮始めたきっかけと魅力は？
- 2 お気に入りの写真と一言
- 3 HIKAREの表紙に掲載された時の感想や周りの人からの反応は？
- 4 これから撮ってみたい写真は？



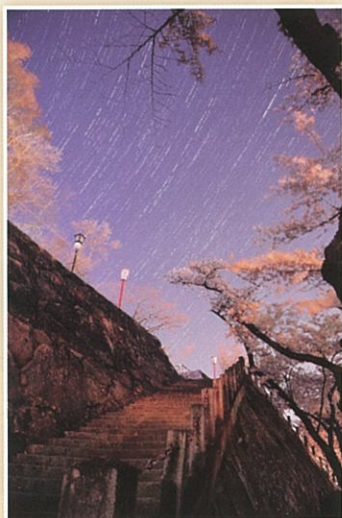
利用者さんに協力いただき、指文字で「ヒ・カレ」命名者 写真右

あさあけの園 生活支援員 新屋 幸男

新生会広報誌「HIKARE～光れ～」、皆様に育てられて10号!お楽しみいただいておりますか。私は利用者様の写真が楽しみで、しばらくお会いしていない利用者様の元気な笑顔や活動に、ホッカリ!ワクワク!しています。また現在の部署でも、行事の自粛や制限のある中、実施した余暇活動に全力で取り組まれる利用者様を見ると、「輝いているな～!」と感ずます。また収めた写真を見て「見てみて、〇〇さん良い顔をしている」「こっちの写真も楽しそう」「実施して良かったね」と喜んでくれる職員にも。そして、その姿を見て思うのです。「頑張れ自分」少しでも「ヒカレ!」と。これからも成長を続ける「HIKARE～光れ～」、皆様に応援し、愛される広報誌であり続けてほしいと願っております。

みちのく療育園メディカルセンター

生活支援員 高山 俊諒



- 1 快晴!そよ風!最高気温は24度!と、ものすごく天気の良い休みに「何かしよう!」と思い立ったのですが当時の私は居酒屋に行くこと以外に楽しみがなく、結局家で過ごしてしまいました。ふらふらと出歩くのも悪くはないのですができれば理由(目的)が欲しいですし、それが健康に繋がりを将来的にも長く続けられたら尚いいなと考えました。色々な場所に行く理由になり、健康的で、長く続けられる、この3つを叶えるのが私にとってはカメラでした。始めてからは岩手県内や東北の景色を車で行って撮っていましたが、「山の上から景色を撮りたいな」と思い登山を始め、「星を撮った後そのまま泊まりたいな」とキャンプもするようになり、カメラがきっかけで登山とキャンプと趣味が3つになりました。また、そうして行った場所の近くの街並みも撮るようにもなりました。街の隅々を、時間帯を変えたりしてグルグル歩きながら撮るのでこれもいい運動になります。街が刻々と表情を変え、それを写真として残すと“自分だけが見つけた表情”と感ずてその街がどんどん好きになり、街を知ろうとしたり、次の街はどんな表情をしているのかな?と期待に胸を膨らませたりします。ですが街を撮る際は不審者に間違われぬように気を付けなければなりませんので小綺麗な服装を意識するようにしています。年齢を重ねても続けられるのはもちろんですが、購入当初は「子供の成長も記録できるじゃん!」と思っていたのですが結婚の予定すら未定です。休日に出掛ける理由作りで始めたカメラですが、今は私の人生を豊かにしてくれただけでなく、自分が住む岩手県をより魅力的に見せてくれるモノになりました。
- 2 盛岡城跡公園にて1時間ほど撮影して完成しました。カメラのキヤさんが主催されている「いわて・もりおか季節の写真展」に初めて出展させていただいた写真で、SNS以外で初めて人に見ていただけた写真なので嬉しい入れがあります。
- 3 表紙に選んでいただいた時は素直に嬉しいです!自己満足で撮っていた写真が認められたと感ずます。周りの皆様からも「何処でどうやって撮ったの?」「綺麗ですね!」とお褒めの言葉を頂き、次も選ばれるように頑張ろうと思えます。
- 4 写真一枚で物語を感じられる写真を撮ってみたいと思っています。テーマは人なのか街なのかあるいは両方なのか決めていませんが、それまでに知識や技術を身に付けたいと思っています。

令和
4年度

永年勤続表彰

新生会では、勤続20年の職員に対して、永年勤続表彰を行っています。表彰は役職員交流会で行っていましたが、コロナ禍のため、昨年同様、第4回理事会の場で行いました。皆さんには、それぞれ所属している現場で、新生会の理念の実践、後輩職員の育成に力を発揮していただいております。皆さんの座右の銘を紹介いたします。

【表彰を受けた職員】

- 第二新生園 芳賀 淳 施設長
「己の欲せざる所は人に施すことなかれ」
- 第二新生園 佐々木 亮 総務支援部長
「何事も60点満点」
- ワークセンターむろおか 小出 勝美 支援課長
「初心忘るべからず」「大丈夫!何とかなる」
- みちのく療育園メディカルセンター 西屋 佳代子 看護師
「日々前進」「日々感謝」
- みちのく療育園メディカルセンター 帷子 真理 准看護師
「神輿に乗るな足場はしっかりしているか」
- あさあけの園 千葉 美香 総務支援課長
「諦めなどという言葉は私の辞書にはない」
- みちのく療育園メディカルセンター 山本 なつみ 主任書記
「ケ・セラ・セラ」
- みちのく療育園メディカルセンター 冬部 奈々子 准看護師
「なるようになる。全力を尽くせ」

生活支援員

石橋 英幸



- 1 写真を撮始めたきっかけは、小学生高学年の頃にカメラで遊び始めた事です。その後、ブランクもありながら大人になって再び写真を撮り始めました。そしてある時、友人からの「ビデオと違って写真はたった1枚で人を感動させる事が出来る」との言葉に感銘を受けました。写真の魅力は、そこにあると感じています。
- 2 タイトル：「MICHIBIKI」花巻空港で夜に撮影した写真です。夜間など暗い状況となるとカメラの性能の限界などもあり撮影は難しいものですが、星空撮影も好きだった私は、動いている物を「止める」から「流す」へと発想の転換を行って撮影しました。花巻と言えば宮沢賢治さんの銀河鉄道の夜も有名であり、それとも重なって見える写真にも思えて気に入っている写真です。
- 3 何度か表紙として掲載させて頂いた事がありますが、「きれいだね」とか「雰囲気が良いね」と言ってもらえる事が嬉しいです。HIKARE として写真の中に光景や表情などの輝きが伝わる1枚を心掛けています。
- 4 利用者様の喜びや充実感を感じる写真を撮りたいです。このコロナ感染症により利用者様も園内で暮らされる生活が続いています。思うように外へ出られる生活に戻るまではまだ先となりそうですが、その間の園内でも活動や余暇時間など利用者様が楽しそうに過ごされている様子を保護者様へも伝えるように撮りたいと思います。また、以前の様に再び自由に旅行などへ行ける様になったら、旅先で感じた光景を写真にしたいです。



新生園
生活支援員
高瀬 清彦



- 1 私は、渓流釣りが趣味で、釣った魚を写真に残したいと思ったのがきっかけで、カメラを始めました。突然ですが皆さんは子どもの頃に、お菓子を買うとついてくるスポーツ選手のカードや、好きなキャラクターのグッズを集めた経験はないでしょうか。お菓子売り場に向かう時のワクワク感や、大好きな選手のカードを苦労して引き当てた時の感動。集めたグッズを並べ、眺めている時の高揚感は忘れられないですよ。私は、カメラにもそれと同じ魅力を感じます。現地に行くまでの車内でのワクワク感や、その時、その瞬間でしか撮れない風景をカメラに収められた時の感動。様々な場所に足を運び、撮影してきた写真を眺め、思い出に浸っている時の高揚感。私にとって同じ魅力なんですよ。
- 2 岩洞湖に通い、ようやく釣れた思い出の鱒の写真です。
- 3 完成した広報誌を手にして眺めた時、自己満足で撮っただけの写真が、皆様に見て、喜んでいただける一つの作品のように感じ、とても嬉しく思いました。また、表紙の写真を見た方から、お褒めの声をいただきとても励みになりました。
- 4 広報誌「HIKARE」にはたくさんの「人」の輝いている姿や一生懸命働いている姿が掲載されています。その姿に励まされ、勇気づけられる人も多いと思います。私も写真を通し、そんな「人」から「人」へのメッセージを伝えられるような写真を今後カメラに収めていきたいです。



皆さん、おめでとうござります。

「すてきなZOOパーティー」

～おとひとつ～

園内の中で可能な限り利用者が楽しんで、特別感を感じてもらえるような行事を企画・開催しました。

障害者支援施設 第二新生園



ふくろう



ひよこ



ヘビ-アナコンダ



ハムスター



フトアゴヒゲトカゲ

移動動物園から15種類ほどの動物たちが遊びに来てくれました。紹介した他にもリクガメや、ミーヤキヤット等普段触れ合うことのできない動物が来ました。恐がる方もいましたが楽しく触れ合うことができました。



ウサギ



ハビダマウス



ミミズ



昼食はグランドホテルの豪華特製ランチBOXを堪能しました。とても美味しそうでした



ドリンクバーを用意し、コロナ禍で行った行事や日常風景のスライドショーを見て思い出を振り返りました!

多機能型施設 ワークセンターむろおか

毎月の全体朝礼では、看護師による健康に関する講話があります。集団で活動する上で守るべき基本的事項、季節に流行する感染症や予防法などを、看護師が皆さんにわかりやすく、紙芝居形式にしてお伝えしたり、イラストを沢山使い目で見てわかるように工夫を凝らしたポスターを作成したりしています。その一部をご紹介します。



予防の基本

健康観察

マスク

換気

手洗い消毒

12月のテーマ

「予防の基本!!!」

今こそしっかりど!!!

- ・マスクの着用や咳エチケット、手洗いの徹底!!!
- ・「密集」「密接」「密閉」の回避!!!
- ・こまめな換気、消毒の維持!!!
- ・発熱などの症状があれば

インフルエンザを予防しよう!

飛沫感染
くしゃみや咳などに由来して感染します。

接触感染
物に付いているウイルスが、手を介して口や鼻の粘膜から感染します。

マスクをつけよう!!
くしゃみや咳による飛沫感染を防ぎます。感染者がマスクをすることで、感染を減らせます。

手を洗おう!!
手洗いは、手に付いたウイルスを洗い流します。

残暑バテ...とは??

からだか つかれる...

からだか だるい...

残暑に負けないために!!

- ・心-8時間睡眠をこら!!
- ・適度な運動をしよう!
- ・水分(汗の多い)をこら!!



施設からでも 選挙の投票ができるんです。

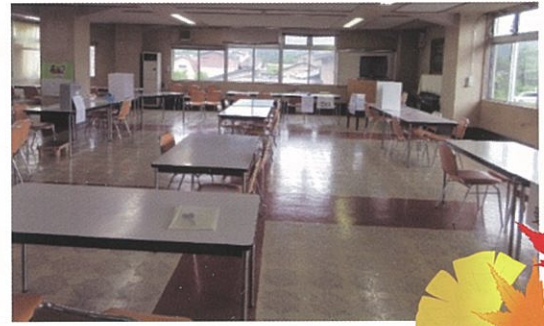
皆さんは7月10日の参議院議員通常選挙に行きましたか？
新生園では、7月1日に新生園で不在者投票を行いました。

不在者投票と言うと、自治体から指定された投票所へ行って投票するイメージがありますが、実は、施設からでも投票ができるんです。

事前に都道府県から不在者投票所としての指定を受け、入所利用者一人一人の住所地がある自治体の選挙管理委員会から投票用紙を取り寄せておく必要はありますが、施設内で不在者投票を行うことができます。

新生園では食堂の一角を選挙会場として、不在者投票を行っています。見た目は手作り感満載ですが、矢巾町から書見台や投票箱を借りて設置し、管理者と立会人も席に着くという本格派です。

国政選挙だけでなく、県知事選挙や市町村長選挙等、選挙がある度にこのような態勢を整えております。会場の設営だけでなく、投票の前後における事務作業等大変ですが、利用者の参政権をしっかりと確保することも権利擁護の一環ではないかと考えております。



多機能型事業所 あさあけの園

音楽タイム



奉仕活動



風船バレー



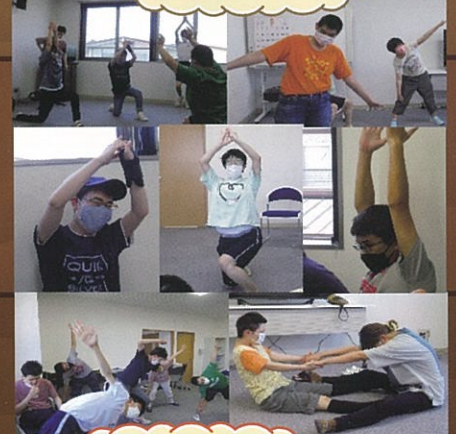
体育館活動



希望の扉



ヨガタイム



岩山パーク



「あさあけの園」利用者さんの、活動写真をじっくりとご披露！
音楽タイムは、リズム楽器を用いてパワーアップ。電子ドラムにもチャレンジ。ひまわり畑では、みんなで「希望の扉」をぐり、ニッコリ！施設周辺のゴミ拾い活動も、せっせと頑張りました。☆☆☆風船バレーにも、全力でアタック！ヨガでは、楽しくリラクゼーション。体育館行事では、ジャンケン列車に玉入れ競争、ボール送りに大きなロボット倒し等々。♪岩山パークランドへの外出では、乗り物やお化け屋敷を楽しみました！まだまだ、お見せしたい笑顔がいっぱいありますが、またの機会に。どの活動へも全力で楽しめる利用者の皆さんです。

共同生活援助事業所 新生ホーム

第2回遊生会(^_^)-★

コロナ禍ですが利用者様のリクエストを聞いて少しでも応えられるように取り組んでいます。
第2回は8月16日に行いました。
冷やし中華が食べたいとの事だったのでアレンジして、「冷やし中華風ソーメン」にしてみました。
フライドポテト、フランクフルト、デザートにはスイカのフルーツポンチ
スイカが器になっているので利用者様も喜んでいました(^^♪
次はどんな遊生会にしようかな♪



障害者地域生活支援センター

しんせい

紫波地域障がい者基幹相談支援センターでは相談支援事業所会議を開催しています。

2ヶ月に1回開催していますが10月26日の会議には宮古市の「新たな郷わかたけ らいず」の高屋敷大助所長に講師をお願いしオンラインの研修会を行いました。これからの宮古圏域で必要とされるニーズを踏まえて行政と社会福祉法人が協働し、施設ができた経緯や地域の相談支援体制、地域生活支援拠点について話を伺い、大変勉強になりました。実際に見学させていただきたいと感じました。紫波地域で必要とされることは何か、日々の業務の中で考え皆さんと連携していきたいと思っております。



HIKARE ~光れ~ インフォメーション

新生園印刷科

2023年卯年
年賀状印刷受付中!!



※詳しくは新生園印刷科
(直通656-0640)まで
お問い合わせください



あさあけの園
苺&チーズクリームパイ



苺のフィリングとチーズクリームを合わせた、
約17cm径のパイ。
好評につき、今シーズンも期間限定にて販売中です。
1,400円(税込)

編集後記

記念すべき「HIKARE」Vol.10は、開設20周年を迎えたみちのく療育園メディカルセンターをクローズアップした豪華版となっております。
さて、まだまだコロナ禍で自粛や制限が続くストレスも溜まりますね。
私のストレス発散は、おいしいものを食べる!次の休日は何を食べようかなあ〜と考えるのが今の楽しみです(^^♪コロナとうまく付き合いながら、少しずついつもの日常を取り戻したいですね。
(m.n)

詳しい情報は、ホームページで

社会福祉法人 新生会

<https://www.i-shinseikai.jp/>

